

妙向尼画像 附妙向尼消息

指定区分	県指定重要文化財(絵画)
読みかた	みょうこうにがぞう つけたりみょうこうにしょうそく
所在地	津山市
指定年月日	昭和50年6月13日
解説	縦96.8cm、横39.5cm。背面の墨書によると、元和7年(1621)に西本願寺から妙願寺に送られたもので、畳に座した妙向尼を描いた肖像画である。妙向尼は、津山藩主森忠政や織田信長に仕えた森蘭丸の母で、夫可成の討死後、浄土真宗に深く帰依(きえ)した。親鸞忌の報恩講への参拝を妙願寺へ依頼した直筆の書状が、附として指定されている。
アクセス方法	
公開状況	
設備	
備考	